

4 部会合同視察研修を開催

6月26日(月)～27日(火)、八幡平市職員、商工会員ほか21名の参加のもと、商工業等の商売発展や部会の円滑な活動のため、大更駅前顔づくり施設及び商業施設に係わる施設を視察研修しました。

参加者からは、「大更駅前顔づくり施設や周辺の施設に、須賀川市民交流センターのようなコンビニや円谷英二ミュージアムのように集客につながるものが欲しいと感じた」「矢巾町活動交流センターやはぱーくの規模が顔づくり施設と同等ということでイメージがしやすかった。一時預かり保育は顔づくり施設にもできるということでありがたい」などの感想が聞かれました。

視察先は、① 須賀川市民交流センター tette(福島県須賀川市)、② こらんしょ横丁(福島県福島市)、③ 女川駅 シーパルピア女川(宮城県女川市)、④ 花巻おもちゃ博物館 岩手県(花巻市)、⑤ 矢巾町活動交流センターやはぱーく 岩手県(矢巾町)



須賀川市民交流センター tette 内での研修

商業部会役員県外視察研修を開催

去る9月12日(火)から13日(水)にかけて、大更駅周辺事業である大更駅前顔づくり施設及び商業施設に関連した施設を視察することを目的に実施しました。

研修先の一つで、上越妙高駅西口にある「フルサット」は、2016年9月にオープンした建築用コンテナを雁木で連結した商業施設で、当初4店舗でスタートし、今年の9月現在では、7店舗と5オフィスの構成となっております。

研修では、直接フルサットを運営している平原匡代表より、フルサットのオープンに至った経緯やまちづくりへの思いについて、お話を直に伺うことができ、参加者が平原代表の話に感銘を受けている様子で、とても参考となる研修でありました。

その他に、隈研吾氏が設計した富山市ガラス美術館、金沢市の兼六園、ひがし茶屋街等も視察いたしました。



平原代表の説明を聞き入っている研修参加者

商店街活性化視察研修

去る10月10日（火）から12日（木）にかけて、市内の商店街活性化や個店の経営力強化を図るために、先進的で多種多様な取り組みを行っている北海道東川町を訪問し、視察研修を行いました。

座学研修では、町の概要、写真の町として認知された背景、町の産業、子育て・教育支援、高齢者福祉支援、移住施策、多文化共生・海外交流、ひがしかわ株主制度、企業連携について、幅広く町の担当者から懇切丁寧な説明を受けました。

特に、東川町の特徴としては、人口が約8,600人のうち、約半数が町外からの移住者で構成されていることや旭川空港が近く都心からのアクセスが便利である背景も移住者が増えた要因であること。また、町の特色・特徴的な取り組みとしては、①写真文化首都「写真の町」、②水が豊かな町、③大雪山・旭岳の町、④お米の町、⑤木工家具の町、⑥適疎な町をキーワードとして取り組んでいること。

現地研修では、移住者が開業したカフェの店舗を訪問、町の複合施設・日本語学校（せんとぴゅあ）、文化ギャラリー、多世代活躍施設 共生プラザ そらいろ等を数多く見学し、大変盛沢山で実のある研修内容でありました。



東川町長から歓迎の挨拶を受ける研修参加者



隈研吾氏が設計した多世代活躍施設 共生プラザ そらいろ

八幡平市及び金融機関との金融等連絡会議

去る7月24日（月）に、市商工観光課や市内金融機関4行及び日本政策金融公庫盛岡支店国民生活事業並びに本会が、市内商工業者における資金需要の現状と今後の見通しや事業承継等に関する支援について、情報共有を図り、今後の金融等支援の方向性を検討することを目的に金融等連絡会議を開催しました。

今回は、新型コロナウイルス感染症及び原油高・原材料高の影響による金融支援並びに事業承継の方向性や課題について話し合われました。

今後も一層、市商工観光課や市内金融機関4行及び日本政策金融公庫盛岡支店国民生活事業並びに本会が連携を密にし、市内商工業者への金融や経営支援を進めていくことを確認し、今後も継続的に金融等連絡会議を開催していくこととしました。



あいさつをする高橋会長

伴走型小規模事業者支援推進事業

■料理王国シェフ塾による八幡平食材PR事業の実施

去る8月28日(月)に、料理王国とのタイアップ事業として、「月曜シェフ塾 フランス料理技術講習会」が東京都の「武蔵野調理師専門学校」にて開催され、講師には、銀座レカンの料理長である栗田雄平シェフをお招きし、受講者約60名の前で、八幡平市の3食材(八幡平サーモン、安比まいたけ、八幡平マッシュルーム)を使用した料理技術講習会が開催されました。当日は、講習会に入る前に八幡平市の3食材のプレゼンテーションを行い、生産者を代表して、有限会社清水川養鱒場の高橋愛氏も現地にて、自社の食材等のPRを行いました。

その後、栗田シェフのデモンストレーションでは、安比まいたけと八幡平マッシュルームを使用した「八幡平マッシュルームのムース 夏鹿と安比まいたけのコンソメジュレ」、八幡平サーモンを使用した「八幡平サーモンのマリネ 蕎麦粉のミルクレープ」を実演し、受講者の反応も上々でした。今回の取り組みにより、八幡平市食材のPRと今後の販路拡大に結びつくことのできる絶好の機会となりました。



受講者の前で自社商品をプレゼンする高橋愛氏

■YouTubeチャンネル「榎本美沙の季節料理」オンライン事業の実施

去る9月15日(金)から16日(土)にかけて、伴走型小規模事業者支援推進事業の一環として、大人気のYouTubeチャンネル「榎本美沙の季節料理」の榎本美沙氏と連携し、市内の食材や工芸を利用したYouTube等のオンライン動画を配信するために八幡平市内で撮影を行いました。

撮影は、市内4事業者(麴屋もとみや、ジオファーム八幡平、平岡クラフト工房、わんだい高原農場)の事業場や店舗等で行い、榎本美沙ご夫妻とお子様も一緒に撮影に参加されました。なお、完成しましたら、YouTubeにアップいたしますので、その際には、是非閲覧いただきますようよろしくお願いいたします。



平岡クラフト工房での撮影風景

■岩手県の「食」を巡る！料理家・西祐子さんと行くフードツアー

去る9月30日(土)から10月1日(日)まで株式会社オレンジページと連携して、首都圏の40~60代の女性15名のお客様をお迎えし、1泊2日の八幡平市の食の生産地をめぐるフードツアーを実施しました。

参加者から「食材が豊富でどれもおいしかった」「ひとつひとつの商品のストーリーが興味深かった」という感想をいただき、普段見ることのできない食の製造現場や生産者の声を届けたことによって、八幡平市の食の魅力を知っていただく機会となりました。

女性部 県外視察研修 in 宮城

去る9月6日（水）に4年ぶりの県外視察研修in宮城を実施しました。大雨という悪天候の中ではありましたが、震災遺構仙台市立荒浜小学校、リゾート施設アクアイグニス仙台、かわまちテラスを見学しました。

今回訪れた仙台市荒浜地区、名取市閑上地区は、東日本大震災で津波の被害を受けた地域で、閑上地区は宮城県でも復興が最も遅れた地区ということでした。岩手県とは違った復興への取組、まちづくりを知ることができた研修でした。



震災前の荒浜地区ジオラマの説明

青年部主張発表岩手県大会で塚田部長 最優秀賞!

去る7月6日（木）、山田町の山田町中央公民館を会場に、商工会青年部第1回リーダー研修会及び商工会青年部主張発表岩手県大会が開催され、当会青年部長の塚田崇博さんが県央ブロックの代表として出場し見事最優秀賞を受賞しました。

また、8月22日（火）に開催された商工会青年部主張発表東北・北海道ブロック大会では第2位となる優秀賞を受賞しました。



最優秀賞を受賞した青年部塚田部長（中央）

岩鷲護神ハチマンタイラー 交通安全表彰

去る7月3日（月）岩手警察署（岩手町）において、警察協力者感謝状の贈呈式が開催され、当青年部で運営している岩鷲護神ハチマンタイラーが永年市内の小学校で黄色い羽根の配付活動など交通安全運動に協力していることが評価され、岩手警察署太田署長より感謝状が贈呈されました。



太田署長とハチマンタイラー

2024年問題をご存じですか

2024年4月からトラックドライバーの労働時間の規制が強化されます。

トラックドライバーの労働時間改善に荷主の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。



詳しくはこちらをご覧ください。



【お問い合わせ】
岩手運輸支局 輸送監査部門
TEL 019-638-2154（音声案内3）

子ども向け職業体験事業 リトルビーオブハチマンタイ開催！

去る9月24日（日）、八幡平市総合運動公園を会場として、子ども向け職業体験事業「Little Bee of Hachimantai（リトルビーオブハチマンタイ）～わくわくおしごとたんけん広場～」を開催いたしました。当日は当会会員事業所を中心として合計26社に出展いただき、様々な職業を子どもたちに体験してもらう事が出来ました。

天候にも恵まれ、昨年度より40名近く多い198名の小中学生が参加し、会場内は子どもたちの笑顔があふれていました。来年度以降も実施することとし、子どもたちにもっと楽しく、より安全に体験してもらうことを目指します。来年度の開催においても会員事業所の皆様にご出展いただきたいと思っておりますので是非よろしく願いいたします。



八幡平建設職組合の上棟体験



(株)高福組のバックホウ操作体験

第16回八幡平市商工会長杯会員交流ゴルフ大会のご案内

恒例の会員交流ゴルフ大会を開催いたします。皆さまお誘い合わせの上、ご参加ください。

日 時：令和5年11月12日（日）午前8時現地集合（午前8時10分開会式）
午前8時37分スタート

場 所：南部富士カントリークラブ（北上川コース→岩手山コース）

参加費：（乗用カートセルフプレー）（税込）

プレー代（昼食1,000円含む）	参加費	懇親会費
メンバー	7,100円	6,000円
ビジター	12,500円	6,000円

※キャディ付はありません。※参加費はプレー代と一緒に徴収。

競技方法：18ホールズ・ストロークプレー、ダブルペリア方式

表彰式及び懇親会：いこいの村岩手 午後5時から（帰りのみ送迎あり）

参加申込：参加希望の方は、10月27日（金）までに商工会にご連絡ください。

担 当：滝沢・小笠原・湯下（本所 76-2040）